

足立

区議会だより

■第4回定例会
 ■可決した主な議案
 ■区政を問う一代表質問
 ■意見書一要旨
 ■昭和55年度各会計決算
 に対する各党、会派の
 主張(要旨)
 ■区民からの請願・陳情

足立区議会事務局 ☎(882)1111 No.69



第4回定例会

昭和55年度一千億円余の各会計決算を認定

昭和五十六年第四回足立区議会定例会は、十一月十九日に開会し、二十七日間の会期で十二月十五日に閉会しました。

今定例会では昭和五十五年一般会計歳入歳出決算他十五件の区長提出議案、議員提出の二意見書及び区民から提出された請願・陳情五十四件が審議されました。区長提出議案はすべて原案のとおり認定、可決されました。

冒頭、区長より挨拶があり、「この度の台風二十四号災害

の教訓を活かし、水防対策を総合的に見直していく。また、被災された方には区として最善の救援措置を講じる。」等述べました。

ついで監査委員浅田良作議員より昭和五十六年度福祉施設・文化会館等および財政援助団体事務監査の結果報告が行われたのち各党、会派を代表して伊原光一議員(自由民主党)、八田正和議員(公明党)、菅原勲議員(共産党)、逸見英幸議員(民社党・新自由クラブ)、中川外行議員(社会党)が質問を行いました。

前日に引き続き、須賀寿雄議員(民声クラブ)、鹿浜清

議員(自由民主党)、小久保雅捷議員(公明党)、立岡正子議員(共産党)、大神田賢次議員(自由民主党)が質問を行いました。

次に昭和五十五年足立区一般会計歳入歳出決算他二件の決算議案を審査するため、決算特別委員会を設置し、付託しました。

続いて昭和五十六年度足立区一般会計補正予算(第三号)議案をはじめ十三件の区長提出議案及び区民からの請願・陳情が所管の各常任、特別委員会に付託されました。

さらに福祉保険児童委員会が提案した「老人保健法案」反対に関する意見書(提案説明者榊原茂委員長(共産党)が委員会付託省略で採決され、原案のとおり全会一致で可決されました。

第三日(十二月十五日)はじめに、教育委員会委員

に増田精一氏の任命同意が求められ、全員賛成で任命の同意が決定しました。

次に休会中、決算特別委員会で審査された昭和五十五年各会計決算は、川下政信委員長から審査の結果報告があり、いずれも認定することに決定しました。また、昭和五十六年度足立区一般会計補正予算(第三号)他の区長提出議案、専決処分した事件の報告及び承認二件がすべて委員会審査のとおり可決、承認されました。区民から提出された請願・陳情は四ページのとおりに決定しました。

最後に福祉保険児童委員会

が提出した「老人医療費有料化等反対に関する意見書」(提案説明者榊原茂委員長(共産党))が委員会付託省略で採決され、原案のとおり全会一致で可決され、全ての日程を終了し、閉会しました。

可決した主な議案

昭和五十五年度東京都足立区一般会計歳入歳出決算

昭和五十五年度東京都足立区国民健康保険特別会計歳入歳出決算

昭和五十五年度東京都足立区用地特別会計歳入歳出決算

(各会計決算の図解は第一面にあります)

昭和五十六年度東京都足立区一般会計補正予算(第三号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ五億七千八百六十八万二千円を追加するもの

東京都足立区都市計画審議会

条令の一部を改正する条例
 学識経験のある委員の数を「五人以内」から「十人以内」に、全委員の数を「十五人以内」から「二十人以内」に改めるもの

契約の変更
 足立区梅田四丁目・六丁目付近近接線工事請負契約の変更について
 設計変更の必要が生じ、契約金額を三億八千八百二十六万円に増額するもの

特別区道路線の認定
 梅島三丁目地内
 延長七六・九〇m 幅員四

区有通路線の設置
 足立二丁目地内
 延長二二四・九九m 幅員四・〇〇m

専決処分した事件の報告及び承認
 昭和五十六年台風第二十四号による被災者応急資金貸付条例

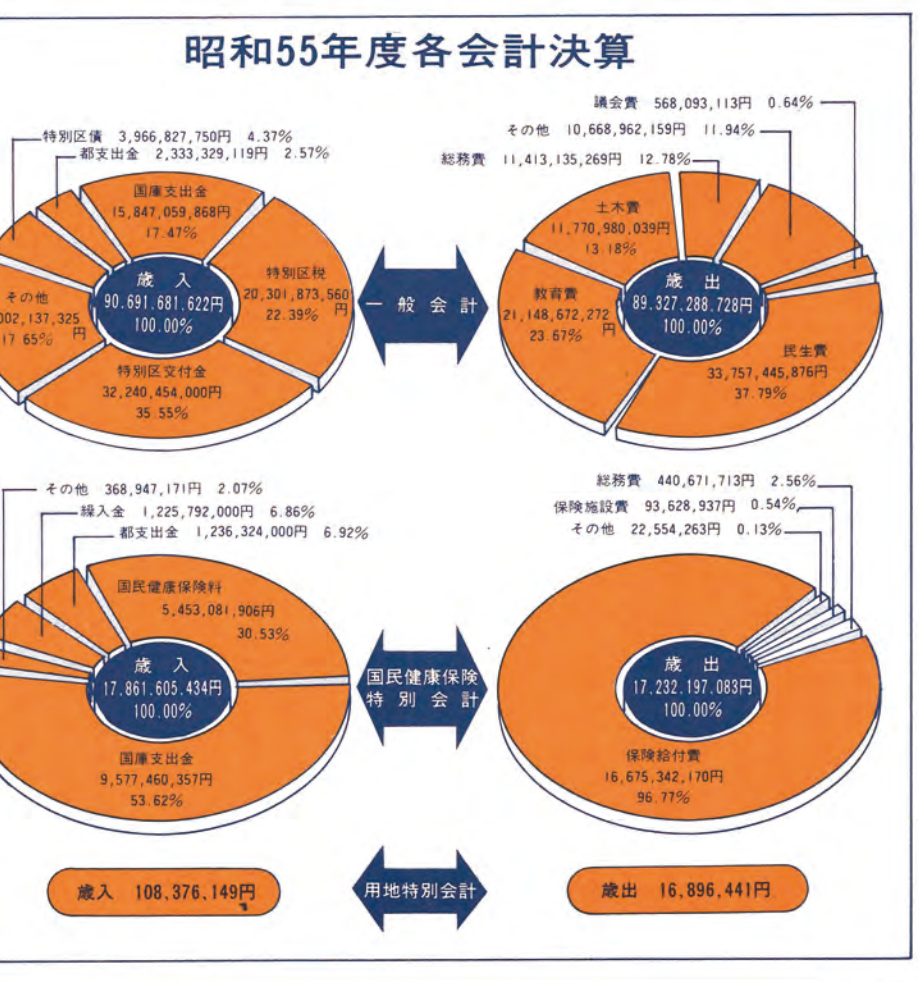
台風二十四号により被害を受けた建築物等の補修又は再取得のための応急資金を貸し付けるもの

昭和五十六年度東京都足立区一般会計補正予算(第二号)
 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ一億一千八百万円を追加するもの

意見の分れた案件

(注) ○賛成 ×反対

案件名	自由民主党	公明党	共産党	民社党・新自由クラブ	社会党	民声クラブ	結果
昭和55年度東京都足立区一般会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	認定
昭和55年度東京都足立区国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	×	○	認定
東京都足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	○	原案可決



区政

共産党

臨調答申が当区に及ぼす影響はどうか

【問】軍拡路線による臨調答申が当区に及ぼす影響と負担は多大と考えられるが、その被害総額はどれくらいか。それにどう対処されるのか。

【答】行政改革関連法案で影響試算の四十三億一千二百万円は区が直接受ける額でないが、いずれはさげられないと思うので、事務事業の見直し、経常経費の節減によりその影響を吸収したい。

【問】非行対策にはどう指導したか

【答】非行問題を対処するため助役を議長とする足立区青少年非行防止対策会議を設け討議をし、機会あるごとに非行防止を訴えている。区教委でできる限りの援助をしている。

【問】非行克服に積極的PRを

【答】非行克服には学校と一体となった地域ぐるみの運動が求められているが、地域懇談会等を積極的に組織し、非行問題特集版を発行する考えはないか。

【答】非行克服に学校、PTAの協力を得て家庭教育学級、

PTA研修会等を開きその学習成果の活用を願っている。広報活動は非行問題を含めた健全育成の特集号を考えたい。老人施策を積極的に

【問】一人暮らし老人の住宅困窮者に区がアパートを借りあげて貸与する考えはないか。

【答】近くに老人ホームもあり、単身老人の都住入居も認められている。老人が一人所に集中するのは緊急時を考えると多くの問題があり、区での対応は困難と考える。



【問二】ねたきり老人への家事援助者派遣の回数を実情に合うよう改善すべきと思うが。

【答】老人の実情に合わせ、必要ある場合訪問回数を増やすなど弾力的に対応している。機能回復訓練を充実せよ

【問】脳卒中障害者への機能回復訓練について

【答】正規模の訓練士を配置すべきと思うがどうか。

【答】脳卒中機能訓練士の会に助成すべきと思うがどうか。

【答】理学療法士、作業療法士の役割は機能回復訓練に重要だが、全国的に資格者が少なく人を得るのは困難である。脳卒中等に伴う障害者の通所訓練室は基本計画に基づき対



【問】区の花火大会に障害者と老人の招待席を設ける考えはないか。

【答】花火大会は大勢の人が会場にみえ、安全第一に警察等と打ち合せており、障害者の方や老人の方のため特別席を設けるのは緊急時の対応を考え、現状では困難と思う。

【問】区内中小業者の営業は深刻な実態にあるが、低利長期返済の緊急かけこみ融資制度を早急に設けるべきと思うが。

【答】他区の状況を十分調査のうえ検討したい。

【問】台風二十四号対策に万全を

【答】台風二十四号について、区の対応はお粗末である。床上浸水家屋の見舞金の増額等の対策を構想しているが、区民の方には回覧板、区のお知らせで周知した。

【問】職員団体の交渉事項は何か

【答】職員団体の交渉事項は何か

【答】職員団体との交渉事項は地方公務員法で決められているが、区の施策を推進するために職員理解が不可欠であり、職員団体に対しても管理運営事項を必要に応じ理解を求める機会を設けている。

【問】行政がより実効あるものにするため、区役所の内部的な委員会だけでなく、臨調のような第三者を入れた行政検討委員会を設置し、そこに検討を委ねるべきではないか。

【答】第二臨調の答申などで行政運営の基本的あり方が示されており、現在、事務事業の見直しと予算をドッキングさせたシステムを作った段階である。当面政策会議等で見直しを進めるが、広範囲の意見を聞く検討委員会を設けることも大切なことと思うので検討をしてみたい。

【問】教育の荒廃を招いた主な原因は、教育の画一性や閉鎖性、教師の資質の低下など教育をとりまく特質にあるのではないか。

【答】新しい教育課程は、豊かな人間性の育成を目指して



【答】新しい教育課程は、豊かな人間性の育成を目指して

【問】事業者は消費者の意見を反映させ、公正な価格形成をはかり、区民の暮らしを守る

【答】事業者は消費者の意見を反映させ、公正な価格形成をはかり、区民の暮らしを守る

【問】消費者の権利保護は広域的な処理が必要で、都道府県レベルの対応が効果的である。よって他区、都道府県、国との情報ネットワークを密に、速やかな情報入手に努めたい。提案の消費者保護条例については、区だけでは困難な条件もあるので、今後の研究課題としたい。

【問】区内の中小企業や商店で働く人々の生活と健康を守り「働きがい」や「生きがい」を創造するため、大企業並みの福利厚生を目指す

【答】区内の中小企業や商店で働く人々の生活と健康を守り「働きがい」や「生きがい」を創造するため、大企業並みの福利厚生を目指す

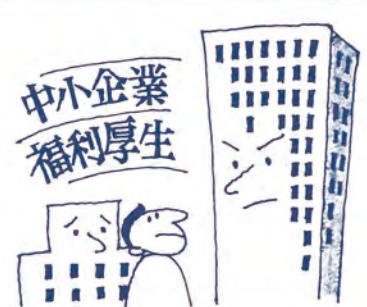
社会党

足立区民の暮らしを守る条例をつくれ

【問】事業者は消費者の意見を反映させ、公正な価格形成をはかり、区民の暮らしを守る

【問】消費者の権利保護は広域的な処理が必要で、都道府県レベルの対応が効果的である。よって他区、都道府県、国との情報ネットワークを密に、速やかな情報入手に努めたい。提案の消費者保護条例については、区だけでは困難な条件もあるので、今後の研究課題としたい。

【問】近年、青少年非行が多発するなかで、サークル、クラブ活動に熱中している生徒の非行は皆無といえる。サークル活動等に助成し、非行防止に役立てよ。その予算は生活保護基準の一・五倍であるため、一・三倍に引き下げ、余った財源を充てよ。



【問】現在、認定基準の見直しを行っており、結論をまつて検討したい。

【問】現在、認定基準の見直しを行っており、結論をまつて検討したい。

【問】川口市では社協に登録されたボランティア、善意銀行に預託された善意を有効に活用し、例えば老人巡回入浴の費用は一人五千円で、当区の半分以上で済ませ、効果をあげている。当区でもこの制度を導入したらどうか。

【問】区内の中小企業や商店で働く人々の生活と健康を守り「働きがい」や「生きがい」を創造するため、大企業並みの福利厚生を目指す

【答】当区ではボランティアクラブの育成、強化を重点目標にしている。提案の老人巡回入浴事業は制度とするよう努力したい。青少年健全育成にクラブ活動助成をせよ

【答】当区ではボランティアクラブの育成、強化を重点目標にしている。提案の老人巡回入浴事業は制度とするよう努力したい。青少年健全育成にクラブ活動助成をせよ

【問】近年、青少年非行が多発するなかで、サークル、クラブ活動に熱中している生徒の非行は皆無といえる。サークル活動等に助成し、非行防止に役立てよ。その予算は生活保護基準の一・五倍であるため、一・三倍に引き下げ、余った財源を充てよ。

【問】現在、認定基準の見直しを行っており、結論をまつて検討したい。

【問】現在、認定基準の見直しを行っており、結論をまつて検討したい。

【問】川口市では社協に登録されたボランティア、善意銀行に預託された善意を有効に活用し、例えば老人巡回入浴の費用は一人五千円で、当区の半分以上で済ませ、効果をあげている。当区でもこの制度を導入したらどうか。

【問】区内の中小企業や商店で働く人々の生活と健康を守り「働きがい」や「生きがい」を創造するため、大企業並みの福利厚生を目指す

【答】当区ではボランティアクラブの育成、強化を重点目標にしている。提案の老人巡回入浴事業は制度とするよう努力したい。青少年健全育成にクラブ活動助成をせよ

【答】当区ではボランティアクラブの育成、強化を重点目標にしている。提案の老人巡回入浴事業は制度とするよう努力したい。青少年健全育成にクラブ活動助成をせよ

意見書

「老人保健法案」反対に

「老人保健法案」は健康財政の悪化を理由に七十歳以上の老人に対し医療費無料制度を改め、患者一部負担の導入や、医療費は国、地方自治体、各保険制度で負担することや、四十歳以上を対象とする保健サービスを実施するなどを内容としている。

このように患者の一部負担や地方公共団体への負担の転嫁は財政対策が優先しており、健康で安定した老後の生活を脅やかす、福祉の後退を招きかねない。よって足立区議会は老人保健法案に反対である旨を表明し、同法案を撤回するよう強く要請する。

（内閣総理大臣、厚生大臣、

を痛感させた。当区の下水道普及率が百分に達するのは昭和六十四年と聞くが、可能か。当区の普及率は二十四％で葛飾、江戸川に逆転されており、この現状を区民に区のお知らせで詳しく説明したらどうか。また、下水道整備促進のネットワークとなる熊の木及び朝鮮人学校問題の見直しはどうか。

【答】六十四年度末完全普及のため三区下水道促進連盟を通じ、関係機関に計画の実施を強く申し入れたい。当区の普及率逆転の現状については、今後も機会あることに知らせたい。下水道局では熊の木ポンプ所は六十年稼働を目指し、朝鮮人学校は近く交渉の合意をとりつけたかとしている。

自治大臣あて

老人医療費有料化等反対に関する意見書(要旨)

わが国の人口構成は、平均寿命の大幅な延びにより、高齢化社会が進んでいる。国民は健全で安らかな老後をおくれる社会の形成を期待している。現在、患者の一部負担導入や老人医療無料制度を見直す内容の入った「老人保健法案」は参議院で継続審査となっている。

しかし現状での老後の生活は厳しく、政府において老人福祉の一層の充実を図られるよう足立区議会は要望する。

（内閣総理大臣、大蔵大臣、厚生大臣あて）

昭和55年度各会計決算に 対する各党、会派の主張(要旨)

昭和五十五年度東京都足立区一般会計歳入歳出決算、国民健康保険歳入歳出決算、用地特別会計歳入歳出決算を審査するため、決算特別委員会が設置され、六日間にわたって活発な論議が展開されました。

各会計決算に対する質疑は、東京都発表の地域特性と区の長期計画との整合性、事務移管の財政に与える影響と調整率、不正入札の発生要因と入札制度の改善、町会・自治会の今後の役割と見解、特別区民税収入未済解消と不正入札防止に対する職員増の見解、入札の積算民間委託の見解と建設協力会のあり方などでした。

慎重に審査したのち、各党



決算特別委員会

各会派の要望を盛り込んだ各会計決算に対する討論を行って採決いたしました。その結果、昭和五十五年度東京都足立区一般会計歳入歳出決算、国民健康保険特別会計歳入歳出決算は賛成多数、用地特別会計歳入歳出決算は全員賛成で、原案の通り認定すべきものと決定いたしました。

各党、各会派の要望が盛り込まれた討論要旨は次の通りです。

自由民主党 認定

円滑な事務執行を評価

昭和五十五年度は長谷川区長の死去など重大な事態があったが、事務事業の円滑な推進に努めた執行機関の努力を評価する。しかし国の行政改革、都府政再建の影響を受ける区行政の立場から本決算をみると、まだ改善を要する点があると思う。

昭和五十五年度決算は実質収支が黒字だが、単年度、実質単年度収支は赤字である。これは都府政再建の協力で財調振りかえなどがあつたが、財政当局の努力は評価する。財政力指数等をみれば健全化の方向にあるが、地方債現在高等をみると財政硬直化の心配がある。財調基金の積立てゼロは残念である。人件費、扶助費の割合をみると計画事業実施のため内部努力が必要

公明党 認定

内部努力はなお必要

昭和五十五年度決算は実質収支が黒字だが、単年度、実質単年度収支は赤字である。これは都府政再建の協力で財調振りかえなどがあつたが、財政当局の努力は評価する。財政力指数等をみれば健全化の方向にあるが、地方債現在高等をみると財政硬直化の心配がある。財調基金の積立てゼロは残念である。人件費、扶助費の割合をみると計画事業実施のため内部努力が必要

である。

次の点を要望する。①下水道事業推進のため設計事務強化と上位ランク業者優遇を改善せよ。②省エネに積極的に取り組む。③街路樹、公園等植樹計画を立て直せ。④省資源の立場で道路舗装等工事にアスファルト再生プラントの採用を検討せよ。⑤小中学生にタバコの害について教育を強め、総合体育館ロビーを禁煙ゾーンにする配慮をせよ。⑥青少年健全育成のため保育園、幼稚園の父母を対象に家庭教育を行うよう検討せよ。

共産党 反対

区民要求にこたえず

長期の不況、際限のない物価高騰により区民生活は耐え難い困難に直面している。区行政はこの窮状を打開する責務を負っているが、区の施策は切実な区民要求にこたえずと認め難い。臨調路線の「行改」等を取らねば、各種使用料等の値上げ、受益者負担の強化、福祉施策切り捨てなど区民生活を苦境に陥れている。歳入では四年間の減税見送り、財調率の実質切り下げ等区民の犠牲が強いられる。また財政制度改革や超過負担解消の努力が認められない。

歳入においては、特別区民税は予算現額に対し百・四六%と高い徴収率であり、少ない職員での努力があつたと思う。しかし、まだ相当な額の収入未済額、不能欠損額があり、この解消には職員の増員を図

対策が一部の団体まかせである。国保会計では国保調整交付金の削減により、保険料大幅引き上げ、付加給付等の財調振りかえなどは認定できない。

適切な財政運営を評価
歳入では収入済額が前年度に比較して六・六%増となっており、歳出では予算現額に対する執行率は九十九%であり、実質収支が黒字であることは、適切な財政運営がなされたものと評価する。

次の点を要望する。①義務的経費につき、歳出に占める比率が高くなるほど財政の弾力性が失われる。そのことに留意せよ。②国民健康保険料の滞納には速やかに対応し、不納欠損額の増を抑える努力をせよ。③職員の出張旅費は整理する必要があると思う。規程を検討して改めるよう努めよ。④台風による浸水被害は、排水場の機能が十分に果たせなかつたため、区の対策が速応性に欠けていたことを卒直に反省し、今後は同じことを繰り返さないよう努力せよ。⑤保育措置で私立保育園は区に協力してきたが、最近、措置児の減少が表われており、そのための経営悪化を招かないように配慮せよ。

民社党・新自由クラブ 認定

適切な財政運営を評価

歳入では収入済額が前年度に比較して六・六%増となっており、歳出では予算現額に対する執行率は九十九%であり、実質収支が黒字であることは、適切な財政運営がなされたものと評価する。

歳入においては、特別区民税は予算現額に対し百・四六%と高い徴収率であり、少ない職員での努力があつたと思う。しかし、まだ相当な額の収入未済額、不能欠損額があり、この解消には職員の増員を図

り、一層の成果を上げるべきである。

歳出において、一般会計で九億二千七百余円の不用額を出しているが、五十七年度予算編成にあたって配慮せよ。

次の点を要望する。①入札制度を十分研究し、不正入札等が行われないように配慮せよ。②五十五年度建設の古千谷橋排水場及び竹の塚公衆便所等の機能が台風二十四号によって停止したが、今後の施設建設には十分検討が必要である。③特別区教育委員会の権限を強化し、教職員の任命、教科書選定が行えるよう地教法第五十九条の廃止に努力せよ。

区民からの請願陳情

採択されたもの
●老人医療費の有料化等反対
(三、四、五、六項)老人保健、医療等の総合的拡充、建設国保の補助金等存続
●老人保健法反対
●ホテル建設にともなう地域住民子女に及ぼす影響(二項)ホテルを建てない行政指導
○区道認定II青井四一十先、江北五一二一三先
○区有通路設置II足立四一二十四一先、関原三三三三先、青井四一七先、西綾瀬二四一十一先、梅田七二二一十一二十二先

不採択となったもの
●新一般消費税導入反対(二件)
○東京朝鮮第四初級中学校の父兄に対する特別助成金交付
○老人医療費の有料化と所得制限の強化反対(一、二項)

国保会計は、受益者負担の方針で、保険料値上げは低所得者の負担が大きいため反対する。

効率高い執行を評価
都府政再建も光を見出し、足立区も健全財政に努力した効果が、五十五年度決算において実質収支額十三億四千五百万円余をみたことにつき関係者の努力に敬意を表す。歳入において財調制度に關し都心区と周辺区の利害対立の中から三百二十二億円の調整財源を確保したこと感謝する。歳出では、区民本

位、公平で効率の高い行政を推進した住区施設六館の建設、胃がん検診をはじめとした成人病検査などが執行された本決算を高く評価する。

民声クラブ 認定

効率高い執行を評価

都府政再建も光を見出し、足立区も健全財政に努力した効果が、五十五年度決算において実質収支額十三億四千五百万円余をみたことにつき関係者の努力に敬意を表す。歳入において財調制度に關し都心区と周辺区の利害対立の中から三百二十二億円の調整財源を確保したこと感謝する。歳出では、区民本

位、公平で効率の高い行政を推進した住区施設六館の建設、胃がん検診をはじめとした成人病検査などが執行された本決算を高く評価する。

次の点を要望する。①巨費を投じ付近住民に大きな期待をかけた古千谷橋排水場の浸水事故は住民の不信を招く恐れもあり、関係者の反省を願う。②人件費について、従来慣行を踏襲するのみでなく、少数精鋭で能率主義を導入して、改善を考ふる時期を迎えていると思う。意欲的、積極的で能力ある職員には画一的な勧告値上げにとどまらず応分の処置を配慮せよ。

十八先、関原二一三八一十一先、中央本町五一十一十二先
○台風二十四号による古千橋排水場関係地域における水害関連
○桜土手都有地払下げ促進
○補助第一一九号線幅促進(八件)
○下水道及び熊ノ木雨水ポンプ場早期実現
○地下鉄八号線亀有駅設置
○同和对策事業特別措置法延長

同和对策事業特別措置法の民主的改正・延長

編集後記

昭和五十七年も早や一か月が過ぎ去ろうとしています。区民のみなさまにとつて、今年も希望にみちた健やかな年となりますよう願っております。

今号は、決算議会とよばれている昭和五十六年第四回定例会の動きをまとめたものです。

●次の定例会は三月に開かれます。